

岐阜県議会だより

No.29 令和3年5月発行
令和3年2月定例会号



■総務委員会視察の様子 (R2.11.10) 馬籠宿
～アフターコロナを見据えた、サステイナブルツーリズムの取組みを視察～



■広報委員会の委員 (R3.3.24)
～議会だよりの紙面構成等を検討～

ツイッター はじめました。

- アカウント名 → 岐阜県議会
- URL → <https://twitter.com/gifukengikai>

※主な投稿内容
・「岐阜県議会だより」発行案内
・定例会期間中の行事案内 など



今回の主な内容

- P2：本会議における一般質問の内容
- P5：常任委員会における審査等の内容
- P6：特別委員会における調査の内容
- P7：令和3年度一般会計当初予算
- P8：提出された議案等の議決状況

令和3年第2回岐阜県議会定例会の概要

●主な会期日程(28日間)

2月25日	開会、提出議案に関する説明会	3月10～12日	一般質問・質疑、 委員会付託(12日)
26日	提出議案に関する説明会		
3月 2日	提出議案に関する説明会	15日	常任委員会
3日	特別委員会 情報端末導入調査検討委員会	17日	一般質問・質疑、委員会付託
4日	特別委員会(議員提案条例検証)	19日	常任委員会
5日	今定例会の請願・陳情書提出期限	24日	閉会



ホーム
ページ

議会の紹介、本会議の映像・概要等を掲載

岐阜県議会

検索



※本紙の点字版・音声版も作成しています。
※県内の公立図書館等で閲覧することができます。

行財政運営について

質問 知事再任後の次の4年間の県政運営について、教えてください。

答弁 今後の県政運営については、まずは、コロナ対策を県政の最重要課題と位置付けるとともに、県民の皆様の関心事項である、「コロナの克服とアフターコロナ社会の展望」、「経済雇用対策」に全力で取り組んでいきます。

同時に、今回の新型コロナウイルス感染症は、「DX（デジタルトランスフォーメーション：デジタル技術を活用した変革）の推進」「SDGs・グリーン社会の実現」「新次元の地方分散」といった、克服すべき課題、一層力を注ぐべき分野、そして新たな発展のチャンスをあらわにしたものと考えています。

今後は、「危機管理に強い清流の国ぎふづくり」「時代の変容に対応した清流の国ぎふづくり」といった2つの方向性で県政を進めていきます。



答弁する古田肇知事

質問 今後の財政運営の見通しについて、教えてください。

答弁 新型コロナ対策による歳出増を含めて、コロナ禍の歳入歳出両面の影響を織り込み、本県の中期的な財政見通しを再試算したところ、政府の「成長実現ケース」を前提としても、令和4年度以降、毎年度100億円程度の財源不足が生じるという試算結果となりました。

一方、来年度当初予算においては、計画的な整備を踏まえ、投資的経費の見直しを行ったところ、実質公債費比率については、県庁舎建設費以外の投資的経費を来年度予算と同水準で継続すると仮定して試算すると、漸増傾向は続くものの、向こう10年間は10%を下回る水準を維持し、何とか財政の健全性を確保できる見通しとなっています。

今後も、地方交付税の抜本的な拡充をはじめ、十分な地方財源の確保を国に強く求めつつ、県としても不断の努力を続けていきます。

学校教育について

質問 人づくりの観点から、教員確保と教育力の向上への対応について教えてください。

答弁 教員の採用計画については、大量退職や特別支援学級の新設等の影響により、必要教員数の高止まりが継続する見込みであるため、当面、現在と同規模の新規採用者数を継続していく方針です。

こうした中、本県では、採用試験での年齢制限の撤廃や資格に応じた加点、さらには大学と連携した教育現場でのインターンシップの受け入れ等、教員志望者の質と量の確保に努めつつ、志願者となりうる高校生への説明会も開催し、裾野の拡大にも取り組んでいます。

一方、教員を目指す優秀な人材を増やすためには、これらの取組みに加えて、勤務環境の改善により、働くことの魅力を向上させることが重要です。このため、授業負担割合が多い小学校教員の担当授業数の軽減や、外部人材の配置による会計・事務処理といった教育活動以外の業務削減などを一層推進し、授業準備や子どもと向き合う時間の充実を図ることで、本県で教員となることの魅力を向上させていきます。

また、一人一台端末の整備による授業の転換に向け、ICTの活用方法等について不安の声も寄せられているため、タブレットの活用場面を示した教科毎の指導計画や実践的な授業モデルの提供などの取組みを充実させていきます。



オンラインを活用した授業風景

本会議の様子は、岐阜県議会のホームページでもご覧いただけます。

岐阜県議会 議会中継

検索



DXの推進について

質問 DXの推進に向けた体制づくりや、情報格差対策について、教えてください。

答弁 デジタル戦略の推進にあたっては、ICT人材の確保と育成の両面からの取組みが不可欠です。県では、平成26年度以降、毎年、IT部門経験者を対象とした採用試験を実施してきましたが、来年度には募集枠を拡大し、さらなる人材確保につとめます。また、情報スキルの高い職員を情報部門に長期間勤務させる人事配置のほか、AIやクラウドなど、最新技術に関する研修の実施など、ICT人材の計画的な養成に努めているところです。今後もデジタル戦略を確実に推進できるよう「確保」「育成」両面から、体制づくりを強化していきます。また、高齢者・障がい者等、デジタル活用不安のある方々への支援は重要であると認識しています。国が実施するデジタル活用支援実証事業の周知や積極的な参加を呼び掛けるとともに、効果的な支援のあり方を検討し、現在策定を進めている県DX推進計画に盛り込んでいきます。

笠松競馬について

質問 レースの公正確保のための取組みについて教えてください。

答弁 今回の不適切事案が、昨年6月下旬に発覚した際には、岐阜県地方競馬組合にて、被疑者4名を除く、きゅう舎関係者全員に馬券購入の事実はないことを確認し、同じく全員から競馬法遵守等の「誓約書」を徴取しています。併せて、レース前の調整ルームに入室する際の金属探知機による手荷物検査の実施など、公正確保対策を強化いたしました。しかし、本年1月、新たに、国税庁の税務調査により、競馬に関する所得隠しを指摘されたことが、明らかになりました。このため、直ちに、組合の構成団体首長会議を開催し、改めて競馬法違反等の疑いについて徹底究明することとし、現在、第三者委員会で調査・検証が進められています。その結果を踏まえて、すみやかに確固たる再発防止策を取りまとめるとともに、公正確保が堅持できる仕組みを構築し、確実に実行していきます。

産業振興について

質問 ユニコーン企業※の創出に向けた取組みについて、教えてください。

※創業から10年以内で企業価値評価額が高い、未上場のベンチャー企業

答弁 ユニコーン企業について、県として、以下の2点について積極的に支援していきます。

- ①スタートアップ企業の裾野の拡大
 - ・優れたビジネスプランの事業化に向けた補助制度の新設
 - ・産学金官の連携ネットワークを活用
- ②世界を視野に入れた展開のための環境づくり
 - ・国内外企業とのビジネスマッチング
 - ・海外を含めた投資家へのプレゼンテーション機会の創出

こうした取組みに加え、県、商工会議所等の支援機関、金融機関、大学からなる「スタートアップ企業ネットワーク会議」等を活用した、本県ならではの支援を検討するとともに、新年度中にも策定する予定の「岐阜県成長・雇用戦略」、「岐阜県DX推進計画」の中で、ユニコーン企業の創出について明確に位置付けていきます。



▶企業創出セミナー実施風景

ワクチン接種について

質問 新型コロナウイルスワクチンの接種に向けた準備について、教えてください。

答弁 県では、市町村、医療機関等関係者及び県民と緊密に連携しながら「オール岐阜」体制により接種にあたるべく、本年1月に感染症専門家をはじめとする関係者が参画する「新型コロナウイルスワクチン接種対策推進会議」を設置しました。また、2月には「ワクチン供給調整本部」を設置し、ワクチン供給に関する基本的な方針等を定めたとところです。さらに、ワクチン接種の主体となる市町村長と意見交換を行うとともに、保健所単位で「ワクチン接種推進協議会」を設置し、医師や看護師の確保をはじめ、地域における接種体制の構築に向けた調整を進めています。県民への周知については、地上デジタル放送をはじめとした多様な広報媒体を活用し、きめ細やかな情報提供を行うとともに、保健師が常駐するコールセンターを3月1日に開設し、ワクチンの副反応などの相談に対して、個々に丁寧に対応しています。こうした取組みにより、安心して接種いただける環境づくりに努めます。



▶ワクチン接種風景

本会議における一般質問一覧

3月10日	松岡 正人 (県政自民クラブ) 代表質問	渡辺 嘉山 (県民クラブ) 代表質問
	 <ul style="list-style-type: none"> ・第3波における県の対策の評価と感染拡大防止に向けた今後の取組みについて (他4項目) 	 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における中小事業者への経済的支援について (他7項目)
3月11日	澄川 寿之 (岐阜県議会公明党) 代表質問	恩田 佳幸 (県政自民クラブ) 一般質問
	 <ul style="list-style-type: none"> ・今後の県政運営と新年度予算について (他3項目) 	 <ul style="list-style-type: none"> ・ニホンザルの被害防止対策について (他2項目)
	布侯 正也 (県政自民クラブ) 一般質問	平野 恭子 (無所属) 一般質問
	 <ul style="list-style-type: none"> ・広がるオルタナティブスクールへの理解促進と今後の連携について (他1項目) 	 <ul style="list-style-type: none"> ・防災会議の女性委員割合を高める取組みについて (他2項目)
3月11日	林 幸広 (県民クラブ) 一般質問	藤本 恵司 (県政自民クラブ) 一般質問
	 <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店におけるキッチンカーを活用した業態転換と販路拡大支援について (他1項目) 	 <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県防災ヘリコプターの運航管理体制の現状について
3月12日	小川 恒雄 (県政自民クラブ) 一般質問	山本 勝敏 (県政自民クラブ) 一般質問
	 <ul style="list-style-type: none"> ・「県民の生命と暮らしを守り抜く」ための消防団活動について (他1項目) 	 <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校の入学選抜の出願状況について
	伊藤 英生 (県民クラブ) 一般質問	森 治久 (無所属) 一般質問
	 <ul style="list-style-type: none"> ・国の動きを見据えた県における総合的な「望まない孤独」対策について (他2項目) 	 <ul style="list-style-type: none"> ・教育現場における外部人材の活用について (他1項目)
3月12日	中川 裕子 (日本共産党) 代表質問	小川 祐輝 (県政自民クラブ) 一般質問
	 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における誰ひとり取り残さない支援について (他3項目) 	 <ul style="list-style-type: none"> ・ユニコーン企業創出に向けた構想の策定やスタートアップ・エコシステム構築の取組みについて (他1項目)
3月17日	長屋 光征 (県政自民クラブ) 一般質問	佐藤 武彦 (県政自民クラブ) 一般質問
	 <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市中央卸売市場に対する知事の所感と今後の再整備に向けた県の考えについて (他2項目) 	 <ul style="list-style-type: none"> ・県民の生の声を県政に生かす取組みについて (他3項目)
	水野 吉近 (岐阜県議会公明党) 一般質問	
	 <ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種にかかる市町村の医療従事者の人員確保支援について (他5項目) 	

令和3年第2回定例会において質問を行った各議員の発言要旨(質問項目)については、岐阜県議会のホームページにてご覧いただけます。

岐阜県議会 令和3年第2回定例会 発言通告



常任委員会における審査等の内容


【主な審査事項・質疑内容】

総務委員会

- ◆令和3年度一般会計当初予算
 - 【歳入】8,703億6千万円(対前年度比3.4%の増)
 - 【歳出】2,703億5,413万2千円(当委員会関係分/対前年度比12.2%の増)
 - 新県庁舎建設に係る経費など(333億3,944万3千円)
- ◆令和2年度一般会計補正予算
 - 【歳入補正】320億3,127万7千円の増額 【歳出補正】66億8,580万1千円の増額
- ◆条例・その他案件
 - 岐阜県職員定数条例及び岐阜県市町村立学校職員定数条例の一部を改正する条例 など

質問 濃尾地震から130年の節目とした直下型の大規模地震に対する防災啓発はどうなっているか。

答弁 防災啓発番組の制作に加えて、令和3年3月に更新した新たな地震体験車を活用しながら、市町村とも連携し啓発に努めていきたい。



企画経済委員会

- ◆令和3年度一般会計当初予算 【歳出】677億3,173万8千円(当委員会関係分/対前年度比14.4%の増)
- 新たに立地する企業への補助や、生産設備を導入する企業への助成を行う経費(40億7,332万9千円) など
- ◆令和2年度一般会計補正予算 【歳出補正】36億7,564万7千円の増額
- 亜炭鉱跡対策として市町が実施する防災工事等の経費を補助するための基金造成(80億12万8千円) など
- ◆条例・その他案件
 - 岐阜県事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例について など

質問 新型コロナウイルスの感染拡大による海外サプライチェーン寸断の県内企業への影響はどうか。


答弁 取引先企業がサプライチェーンを見直したことにより、県内企業の受注が増え、新たに設備投資を行った事例が多く見受けられた。

厚生環境委員会

- ◆令和3年度一般会計当初予算 【歳出】1,870億597万2千円(当委員会関係分/対前年度比10.1%の増)
- 私立学校の魅力ある学校づくりの促進等のために学校法人に助成等を行う経費(149億8,316万円) など
- ◆令和2年度一般会計補正予算 【歳出補正】16億3,025万2千円の減額
- 県立陽光園の照明機器改修工事等の工期見直し等に伴う減額(6億488万1千円) など
- ◆条例・その他案件
 - 岐阜県地球温暖化防止基本条例の一部を改正する条例について など

質問 「ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」の認定数が低迷している業種への対策はどうなっているか。

答弁 先進的な取組みを行う同業者を講師とした講座を開催するなどして、認定拡大を図っていく。




農林委員会

- ◆令和3年度一般会計当初予算 【歳出】469億4,141万円(当委員会関係分/対前年度比8.1%の減)
- 森林作業道の整備等に対して支援する森林整備費(51億9,984万8千円) など
- ◆令和2年度一般会計補正予算 【歳出補正】4億4,482万1千円の減額
- 農業競争力強化に必要な農地・農業用水路等の整備を行うための経費(27億7,474万1千円) など
- ◆条例・その他案件
 - ぎふ農業・農村基本計画の策定について など

質問 グリーンツーリズムの推進に向けた取組みは怎么样了か。

答弁 農業体験等により地域との関係性を深め、さらには一緒に地域を支えてもらえる方を増やすよう進めていきたい。




土木委員会

- ◆令和3年度一般会計当初予算 【歳出】775億7,293万円(当委員会関係分/対前年度比22.1%の減)
- 県管理道路の橋りょう補修や舗装補修などを行う道路橋りょう維持費(106億3,085万2千円) など
- ◆令和2年度一般会計補正予算 【歳出補正】269億4,547万8千円の増額
- 河川、砂防施設等における災害予防工事等を行うための経費(255億1,437万円) など
- ◆条例・その他案件
 - 岐阜県県道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例について など

質問 新年度の土木関係予算が、災害復旧費を除いて、大幅に減額されていることについてどのように考えているか。

答弁 3月補正予算を合わせれば、昨年度の当初予算を上回る額を確保しており、今後も事業に優先順位をつけながら、しっかりと対応していきたい。




教育警察委員会

- ◆令和3年度一般会計当初予算 【歳出】2,207億5,381万8千円(当委員会関係分/対前年度比0.2%の減)
- 老朽化が著しい校舎の改築などに要する高等学校の学校建設費(57億6,073万9千円) など
- ◆令和2年度一般会計補正予算 【歳出補正】32億57万6千円の減額
- 県立専門高校にデジタル化に対応した実習装置を整備するための経費(16億9,200万円) など
- ◆条例・その他案件
 - 本巣松陽高等学校新特別棟建築工事の請負契約について

質問 スーパー・インクワイアリー・ハイスクールにおける取組の目的や推進校の選定はどのようになっているか。

答弁 令和4年度の新学習指導要領に対応するため、先導的に探究活動を進めるものであり、学科や地域性などを考慮して推進校を選定している。



特別委員会の調査報告書の提出について

社会基盤整備・防災、少子高齢化社会の安心対策、産業競争力強化対策、魅力度向上対策特別委員会（令和元年5月設置）の4つの特別委員会については、現在、調査期間を4年程度とし調査を行っています。この度、上半期の終了にあわせて中間報告をとりまとめました。

また、議員提案条例検証特別委員会（令和2年5月設置）については、1年間の調査期間が終了し、最終報告書をとりまとめました。

いずれの特別委員会も、これまでの調査・議論を踏まえ、今後の県政運営にあたり、特に配慮を求める事項を記載した報告書を、令和3年3月24日に知事に提出しました。

なお、それぞれの特別委員会の報告事項の概要は以下のとおりです。



知事に報告書を手交する各委員長

社会基盤整備・防災対策特別委員会

新たな社会基盤整備に寄せる期待は大きいことから、そうした社会基盤の整備を確実に推進する一方で、老朽化する県有施設などの長寿命化、さらには社会基盤のインフラメンテナンス・防災対策の計画的な推進が必要です。

【具体的に取り組む事項】

- ・県庁舎再整備の着実な推進
- ・公共施設の実態を十分に把握した計画的・効率的な修繕等の実施と、地元建設業者に配慮した官公需と受注機会の確保
- ・県立高等学校や総合庁舎などの公共施設の統廃合も含めた中長期的なあり方の検討
- ・リニア中央新幹線の開業効果をより多く、かつ具体的に実感できる取組みの推進

など計6項目



執行部から説明を受ける委員

少子高齢化社会の安心対策特別委員会

今後も少子化の進行、高齢化の加速が見込まれる中で、地域住民の生活に必要な生活サービスを維持していくとともに、子どもや若者が未来に希望を持てるような社会づくりに取り組んでいく必要があります。

【具体的に取り組む事項】

- ・県内外の医学生等の県内就職に向けたアプローチの強化など医師確保対策の推進
- ・介護職員の確保・定着に向けた待遇及び職場環境の改善
- ・地域の連携による地域公共交通の維持と買い物弱者対策等の推進

など計5項目



執行部から説明を受ける委員

産業競争力強化対策特別委員会

今後、人口減少がさらに進行する中で、産業競争力の強化を図るため、AI、IoTなどのICT及び新技術のさらなる横展開や、導入促進に向けた相談体制の充実、若年層がキャリア形成を考える機会づくり等の産業競争力強化に資する施策の展開が必要です。

【具体的に取り組む事項】

- ・AI、IoTなどのICTの活用に至っていない中小事業者や、農業や建設業などといったモノづくり以外の産業への導入促進やドローンなど新技術の活用支援
- ・AI、IoTなどのICTの導入を検討する中小事業者が個別具体的に相談できる体制の充実と人材の育成

など計5項目



執行部から説明を受ける委員

魅力度向上対策特別委員会

本県の持つ様々なコンテンツを、「新たな手法を用いて違う魅力を引き出す」、「これまでつながっていなかったもの同士をつなぎ合わせる」、あるいは「全く新しいものを創る」などによって、県民や県内の事業者等が本県を今以上に誇りに思い、また、他の都道府県や海外の人々が「住んでみたい」、「行ってみたい」、「ものを買ってみたい」と感じる魅力的な地域とすることが必要です。

【具体的に取り組む事項】

- ・「岐阜関ヶ原古戦場記念館」を核とした、「戦国武将」をテーマとした広域周遊観光の更なる推進
- ・ぎふブランドを活用した「体験型観光」の推進

など計10項目



執行部から説明を受ける委員

議員提案条例検証特別委員会

【条例の見直しの必要はないが、運用の改善を求める条例】

- ◎岐阜県食育基本条例 ◎岐阜県清流の国スポーツ推進条例
- ◎岐阜県花きの振興に関する条例 ◎岐阜県文化芸術振興基本条例
- ◎岐阜県中小企業・小規模企業振興条例 ◎岐阜県家庭教育支援条例

【運用の改善の必要はないが、見直しを検討すべき条例】

- ◎岐阜県地球環境の保全のための森林づくり条例



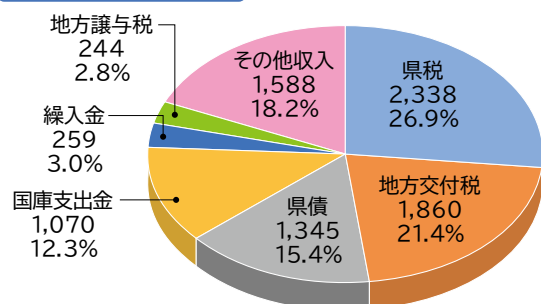
各条例について議論する委員

令和3年度一般会計当初予算

◆一般会計当初予算総額 8,704億円

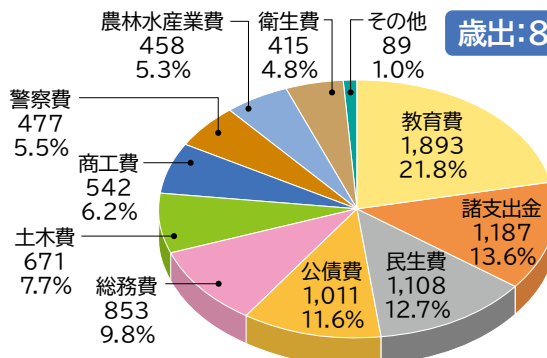
対前年度 当初予算比 +3.4% 9年連続の増額予算
※コロナ関連予算を除くと、▲0.6%ととなり、9年ぶりの減額予算

歳入:8,704億円



歳入予算額及び構成比 (単位:億円)

歳出:8,704億円



歳出予算額及び構成比 (単位:億円)

新型コロナウイルス感染症の一刻も早い収束に向け、令和3年度は、コロナ対策を最重点課題として位置づけ、「県民の生命と暮らしを守り抜く」施策、コロナの先にある「アフターコロナ社会」、「新しい日常」を見据えた施策に全力で取り組みます。また、これまで進めてきた魅力あふれる「清流の国ぎふ」づくり（「『清流の国ぎふ』を支える人づくり」、「健やかで安らかな地域づくり」、「地域にあふれる魅力と活力づくり」の3本柱）にも緩みなく取り組んでいきます。

「清流の国ぎふ」づくり

1 「清流の国ぎふ」を支える人づくり

①未来を支える人

- 新スーパー・インクワイアリー(探究)・ハイスクールの推進 (1,100万円)

②誰もが活躍できる社会

- 新電源を要する在宅重度障がい児者の非常用電源装置等整備への支援 (420万円)



1人1台端末配備により学びを深める

2 健やかで安らかな地域づくり

①ウィズコロナ ～新型コロナウイルス感染症から県民を守る～

②健やかで安らかに暮らせる地域

- 新街頭防犯カメラを設置する自治会や民間事業者等への助成制度の創設(700万円)

③誰もが暮らしやすい地域

- 新災害時の迅速な支援に資する孤立予想集落情報の一元化(830万円)



ワクチン接種の準備風景

3 地域にあふれる魅力と活力づくり

①アフターコロナ ～「新たな日常」を見据えた岐阜県を創る～

②地域の魅力の創造・伝承・発信

- 「ねんりんピック岐阜2021」の開催 (12億6,316万円)

③次世代を見据えた産業・農林畜水産業の振興

- 新ぎふ清流GAPの認知度向上に向けたPRの推進 (1,000万円)



ねんりんピック開催種目の様子

ウィズコロナ

～新型コロナウイルス感染症から県民を守る～

(1) 医療・福祉提供体制の確保

- 病床・宿泊療養施設・後方支援病床の確保: 111億円

(2) 感染拡大防止対策の推進

- 新ワクチン接種体制の構築: 2,862万円

(3) 県民生活の安定、中小企業の支援・雇用確保

- 中小・小規模事業者への金融支援: 127億円

アフターコロナ

～「新たな日常」を見据えた岐阜県を創る～

(1) デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進

- 新中小企業や商店街等のDXの支援: 6億円

(2) 新次元の地方分散

- サテライトオフィスの誘致: 7,117万円

(3) 経済・観光のリスタート

- 新創業間もない企業や事業転換に意欲的な企業への支援: 3億円

※上記は、主な事業。単位未満を四捨五入。

当初予算の詳細は、岐阜県のホームページをご参照ください。

岐阜県 令和3年度 当初予算

検索



本定例会において提出された議案等の議決状況

議員 提出案件

- ◆ **意見書 可決 3件** ※可決した意見書は、国などへ提出し、その実現を求めました。
- 地方の財政需要を的確に反映した地方財政の充実・強化を求める意見書
 - 観光対策の抜本的強化を求める意見書
 - 新型コロナウイルスワクチン接種に関する意見書



知事 提出案件

- ◆ **予算 可決 27件**
- 令和3年度岐阜県一般会計予算 (ほか26件)
- ◆ **条例 可決 19件**
- 岐阜県犯罪被害者等支援条例について (ほか18件)
- ◆ **人事 同意 2件**
- 教育委員会教育長及び委員の任命同意について (ほか1件)
- ◆ **その他 可決 16件**
- 岐阜県庁舎行政棟建築工事の請負契約の変更について (ほか15件)

請願

不採択 2件

- 長良川河口堰の運用見直しとゲートの試験的開放の議決を求める請願
- 日本政府に選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める意見書採択についての請願

その他の活動

岐阜県議会情報端末導入調査検討委員会の開催について

3月3日、県議会における情報端末の導入や活用方法等に関する調査及び検討を行うため、第5回の委員会を開催しました。

なお、本格導入を見据え、2月定例会から委員10名による試行を始めました。

【調査検討項目】

1. 岐阜県議会ペーパーレス会議システム管理要領の制定について
2. タブレット端末及びペーパーレス会議システムの取扱いについて

【今後のスケジュール】

試行により浮かび上がった課題を1つひとつクリアし、本格導入(全議員によるペーパーレス)を目指します。



端末の取扱いについて議論する委員

新議員の紹介



もり ますき
森 益基 (60) 中津川市

令和3年1月24日の岐阜県議会議員中津川選挙区補欠選挙において、当選されました。

「岐阜県議会だより」は、自治体広報紙配信アプリ「マチイロ」でも御覧いただけます。アプリの利用は無料です。



次回定例会の予定

次回定例会は、6月下旬に開会の予定です。日程が決まり次第、ホームページでお知らせします。



お問い合わせ窓口
(ご意見・ご感想もこちらへ)

岐阜県議会事務局 総務課
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
TEL 058-272-8717
FAX 058-278-2807
E-mail c12159@pref.gifu.lg.jp

会派別 議員数

(R.3.3.24現在)

県政自民クラブ	32人
県民クラブ	6人
岐阜県議会公明党	2人
日本共産党	1人
無所属	5人
合計 (定数)	46人 (46人)